

VOL.151

農協からのお便り

10
2020

グリーン

地域と農業をむすぶJA広報誌

Green



今月の表紙

上川小学校5年生
稲刈り体験



Topics

- ・ コープさっぽろ産直交流
- ・ 水稻青空教室を開催
- ・ 畜産振興会畜魂祭

他

菊水地区
辰巳 真さん
9月23日



JA 上川中央

URL <http://www.ja-kamikawa.or.jp/>

黄金そだち大雪高原牛・愛別きのこ…

消費者との産直交流会を開催

8/29

コープさっぽろ



2020年コープさっぽろ産直交流会を愛別・上川町で開催しました。
 今年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、開催中止も検討しましたが、人数を減らして札幌東地区から組合員活動委員会の関係者約20名で開催しました。
 前日の猛暑から一転し、冷たい雨の中での開催となりましたが、ソーシャルディスタンスを保つなど、感染予防を最優先とし、牛舎見学や原木椎茸の収穫体験など、いつもの年とは違う、特別な交流会となりました。

熱心に耳を傾け真剣に…

水稻青空教室を開催

9/11

上川地区

東雲地区の丸山籾乾施設で収穫前の水稻青空教室を24名の参加をいたたき開催しました。
 上川農業改良普及センターの桂川専門主任を講師に招き、例年との比較や他の地域で発生している病害虫について資料を交えての説明がありました。
 また、次年度に向けて改善点や胴割れに注意をすることなどの指導があり、試し刈りをしたサンプルをもとに、収穫適期を算出しました。参加された生産者の方々は熱心に耳を傾け真剣に取り組まれておりました。



事件さながらの緊迫感の中で…

金融防犯訓練を実施

9/15

金融部



本所金融窓口において、旭川東警察署協力のもと金融部本支所職員を対象とした、強盗防犯訓練をおこないました。
 訓練は警察署職員が強盗に扮し、事件さながらの緊迫感の中でおこない、各職員は犯人の特徴確認など各役割分担に従い、対応することができました。
 今後も、組合員皆様が安心してご来店いただけるように、定期的な訓練を実施し防犯強化に努めてまいります。

曇り空に負けず 元気に稲刈り…

上川小学校 稲刈り体験

9/23
上川地区

上川小学校5年生が辰巳眞さん（菊水地区）の圃場で稲刈り体験を行いました。

当日は、雨が心配される曇り空の中でしたが、児童達は辰巳さんからの説明を真剣に聞き、春に植えた自分達の稲を、元一杯に収穫していました。

最後にはコンバインの乗車体験も行われ、子供達が農業に少しでも興味を持ってくれることを期待しています。

次回の農業体験は、子供達が収穫したお米を使っての餅つき体験を予定しています。



清々しい秋晴れの中 命の大切さを再認識…

畜産振興会 畜魂祭

9/24
上川地区

上川町菊水地区の畜魂碑前において、畜産振興会畜魂祭がおこなわれました。清々しい秋晴れの中、組合長をはじめ上川・愛別両地区の、酪農や畜産業に携わる方々が多く参列されました。今年は新型コロナウイルス感染症拡大により、市場価格の下落等の影響を受け、さまざまな不安を抱える中、日々の生活を支えてくれた家畜に感謝するとともに御霊を慰め、命の大切さを再認識するため、畜魂供養が執り行われました。



今年も美味しいお米ができました…

2年産米が出荷スタート!!

9/15
両地区

2年産米の収穫が始まり、愛別地区では9月14日に葦嶋克也さん（豊里）、上川地区は9月24日に中田康之さん（菊水）の初出荷がありました。

6月の日照不足などで、出来秋に向け心配もありましたが、その後、好天に恵まれ大きな自然災害もなく無事に豊穡の秋を迎えることが出来ました。

今年も、タンパクも低い傾向にあり品質の良い美味しいお米が出来ました。

農繁期は、農作業事故も発生しやすくなりますので、安全確認を十分に行い、無事に収穫作業を終えることを願います。



種苗法改定をめぐる対立するのは、誤っている(下)

今回は、種苗法改定案についての懸念に
 応えるための三つの論点のうち「**論点1**
 歴史的事実を踏まえて大きな流れ・背景を
 読む」、「**論点2** 対象となる登録品種は
 少数だから影響はないか」の二点を提示し
 た。今回は**論点3**を提示し、前回の二点
 と合わせ三つの論点を情報共有することで、
 国民全体でこの問題を議論するための一助
 としたい。

■ 種苗法改定の背景

改定の背景は、例えば、日本のぶどうの
 新品種『シャインマスカット』が海外に持
 ち出され、栽培が広がっている。多額の国
 費を投入して開発した品種が海外で勝手に
 使われ、それによって日本の農家の海外の

販売市場が狭められ、場合によっては、逆
 輸入で、国内市場も奪われかねない。この
 事態に歯止めをかけることが改定の目的と
 されている。

種苗法に対する賛否両論があるが、双方
 とも「日本の種を海外に取られてはいけな
 い」という想いは共通している。賛成派は
 日本の新品種の種が海外で勝手に使われて
 いるのを止める必要があるのに、なぜ反対
 するのか、と指摘する。

一方、これに対しては、一番やるべき決
 め手は日本が海外で早く品種登録すること
 で、種苗法で自家採種を抑制するのは補完
 的な歯止め効果しかないのではないかと
 の指摘がある。むしろ自家採種に制限をかけ
 ることが、種子法廃止から始まった「公



すぎき・のぶひろ
 1958年三重県生まれ。東京大学
 農学部卒業後、農林水産省入省。
 農業総合研究所研究交流科長、九
 州大学教授などを経て、2006年
 より現職。専門は農業経済学、国
 際貿易論。著書に『食の戦争～米
 国の農に落ちる日本』（文春新書）、
 『ここが間違っている！日本の農
 業問題』（家の光協会）などがある。

から「民」への流れでグローバル種子企業
 に譲渡されたコメなどの種を買わざるを得
 ない状況につながり、結果的に「日本の種
 を海外に取られてしまう」ことになる。登
 録品種のうち外国法人による登録は年々増
 え、二〇一七年にはすでに四割弱（三六％）
 になっているという流れを加速する副作用
 のほうが大きい可能性が懸念されている。

■ 論点3

登録品種の種も従来通り 自家採取できるか

登録品種の自家採種も登録者が許諾され
 ば続けられ、農研機構（＝国立研究開発法
 人農業・食品産業技術総合研究機構）など
 公的機関の種が多いのだから、今まで通り、
 無償で許諾されるであろうとの説明もある。

しかし、種子法の廃止、農業競争力強化支援法（八条四項）、及び関連の通知は、種の開発・権利者が国・県でなく企業に移行していくことを強く促している（注）のだから、早晚、想定通り、主要穀物の種子開発が国・県からグローバル種子企業などに取って代われれば、高い種を買わざるを得なくなり、事態は一変してしまふ可能性がある（農研機構はすでに企業からの人材受入れによる浸食が進んでいる）。

以上のように、農水省の担当部局の意思に反して、それとは別次元で、「今だけ、金だけ、自分だけ」の一部企業の利益の増大に貢献し、農家や消費者に損失をもたらす仕組みが一連の流れの中で着実につくられている懸念はぬぐえない。

それは、より大きな流れで整理すれば、特定のグローバル種子企業への「便宜供与」が疑われる。

- ① 種子法廃止（公共の種はやめてもらう）、
- ② 種の譲渡（これまで開発した種は企業がもらう）
- ③ 種の無断自家採種の禁止（企業の種を買わないと生産できないように）、

④ 遺伝子組み換えでない（non-GM）表示の実質禁止（二〇二三年四月一日から）

⑤ 全農の株式会社化（non-GM穀物の分別輸入は目障りだから買収）

⑥ GMとセットの除草剤の輸入穀物残留基準値の大幅緩和（日本人の命の基準は米国の使用量で決める）

⑦ ゲノム編集の完全な野放し（勝手にやって表示も必要なし、二〇一九年一〇月一日から）

という一連の措置の一環ではないかという点である。

* * *

こうした懸念に込めるためにも、柴咲コウさんも指摘しているように、国民全体で客観的な情報を共有して、丁寧な議論を尽くすことが肝要である。国会においても、「附帯決議」で対処するという手法は与野党がよくやることだが、これは何の解決にも、懸念に込めたことにもならない。参議院のホームページにも「附帯決議には法的効力はない」と明記されている。頑張ったというアリバイづくりに時間をかけるのは

意味がない。

特に、整理すべきこととして、

① 日本の新品種の海外農家への流出の歯止めには真に何が必要か

② コメ、麦、大豆の種のグローバル種子企業への譲渡にどう歯止めをかけるか

③ 共有財産たる在来種を育種のインセンティブを削ぐことなく、「今だけ、金だけ、自分だけ」の企業の儲けの道具に使用されないようにどう歯止めをかけるか

地域全体の持続的発展につなげるか

といった点が考えられる。（終）

（注）種子法廃止（二〇一八年四月一日）に備えた「通知」（二〇一七年十一月）は、「従来通りの都道府県による体制が維持できるように措置する」という附帯決議に反して、早く民間事業者が取って代わられるように、移行期間においてのみ都道府県の事業を続け、その知見も民間に提供して、スムーズな民間企業への移行をサポートすると指示している。つまり、早くグローバル種子企業が儲けられる下地を農研機構や都道府県が準備することを要請している。

重大なことは、農水省の担当部局と主要農産物の担当部局が相談して都道府県の従来通りの事業が引き続きできるとの案を工夫して作って合意したのだが、「上」からの一声で、「県が継続して事業を続けるのは企業に引き継ぐまでの期間」と入れられてしまい、出てきた最終版を見て、県が唖然としたという事実だ。

「善安法」と同様、農水省の担当部局が頑張っても、その意思と反する方向に導かれてしまうことになった。善安法では、懸念を表明した担当局長と課長は「異動」になった。それでも、「省令で『いいことなり』の二股出荷は担当できるように規定するから」と担当部局は酪農関係者に説明し、実際、彼らは「生産者知恵を絞っていた。しかし、『上』からの『小細工すると、君もわかっているよね』との圧力で、結局、有効な生乳共販体制化の歯止めはできなかった。

Hokuren Service Station



秋の!!

10月1日(木)~
11月30日(月)まで

オイル交換&冬タイヤキャンペーン

おトク① オイル交換割引!!



通常より最大15% OFFお徳!!

軽自動車

オイル3ℓ交換で
通常2,445円のところ

なんと!!
2,145円
[税込]

普通乗用車

オイル4ℓ交換で
通常3,260円のところ

なんと!!
2,860円
[税込]

ディーゼル車

オイル6ℓ交換で
通常3,960円のところ

なんと!!
3,360円
[税込]

※ 車種により金額が異なる場合があります。またオイルエレメント交換は別途費用がかかります。

おトク② 冬タイヤ早得フェア!!

タイヤのご購入をご検討されている方
店頭スタッフまでお申し出ください。



NEW!!
特価にて御案内致します。

軽トラック用
冬タイヤ

数量限定!!!

145R12 6PR 4本セット税込

22,000円~

この時期に
ウォッシャー液も!!
275円 税込



※ 当店タイヤ価格には入替料・ホイールバランス料・廃タイヤ処分料が含まれております。

※ ご不明な点等がございましたら
店頭スタッフまでお問い合わせください。

ホクレン愛別SS, ホクレン上川SS
TEL 6-5336 TEL 2-1459



お知らせ 平成30年産米最終精算について

日頃よりJA共計販売にご理解ご協力を頂き感謝申し上げます。
平成30年産米が最終精算となりましたので以下のとおりご報告致します。

1.うるち米

品 種	等 級	品 位	入庫時概算払			追加概算 30.12.25			追加概算 R1.8.22		最終精算 R1.12.9			
			入庫時概算金 A	JA独自仮渡金 B	入庫時概算払計 C=A+B	追加概算金 D	JA独自仮渡金返還 E	差引 F=D+E	合計 G=C+F	追加概算金 H	合計 I=G+H	精算金 J	Yes! Clean 加算金 K	合計 L=J+K
ななつぼし	1等	一般(1次)	13,400	400	13,800	600	-400	200	14,000	400	14,400	518		14,918
		低蛋白(3次)	13,900	400	14,300	600	-400	200	14,500	400	14,900	518		15,418
		高蛋白(8次)	13,400	400	13,800	600	-400	200	14,000	400	14,400	518		14,918
		高蛋白(9次)	13,400	400	13,800	600	-400	200	14,000	400	14,400	481		14,881
ほしのゆめ	1等	一般(8次)	13,400		13,400	600		600	14,000	300	14,300	307		14,607
		高蛋白(9次)	13,400		13,400	600		600	14,000	300	14,300	307		14,607
きらら397	1等	一般(1次)	13,400		13,400	400		400	13,800	300	14,100	346		14,446
		高蛋白(9次)	13,400		13,400	400		400	13,800	300	14,100	346		14,446
おぼろづき	1等	第1区分	13,700		13,700	600		600	14,300	300	14,600	473		15,073
		第2区分	13,400		13,400	900		900	14,300	300	14,600	73		14,673
あやひめ	1等	区分なし	13,400		13,400	600		600	14,000	300	14,300	355		14,655
ほしまる	2等	区分なし	12,752		12,752	400		400	13,152	300	13,452	255		13,707
	3等	区分なし	11,672		11,672	400		400	12,072	300	12,372	255		12,627
ゆめびりか	1等	第1区分	14,500	400	14,900	1,000	-400	600	15,500	200	15,700	808		16,508
		第2区分	13,400	400	13,800	600	-400	200	14,000	200	14,200	675		14,875
		第3区分	13,000	400	13,400	600	-400	200	13,600	400	14,000	525		14,525
イエスクリーン ななつぼし	1等	一般(1次)	13,400	400	13,800	600	-400	200	14,000	400	14,400	518	110	15,028
		低蛋白(3次)	13,900	400	14,300	600	-400	200	14,500	400	14,900	518	110	15,528
		高蛋白(8次)	13,400	400	13,800	600	-400	200	14,000	400	14,400	518	110	15,028
イエスクリーン きらら397	1等	一般(1次)	13,400		13,400	400		400	13,800	300	14,100	346		14,446
		高蛋白(9次)	13,400		13,400	400		400	13,800	300	14,100	346		14,446
イエスクリーン ゆめびりか	1等	第1区分	14,500	400	14,900	1,000	-400	600	15,500	200	15,700	808	100	16,608
		第2区分	13,400	400	13,800	600	-400	200	14,000	200	14,200	675	100	14,975
		第3区分	13,000	400	13,400	600	-400	200	13,600	400	14,000	525	100	14,625

2.酒造好適米

品 種	等 級	入庫区分	入庫時概算払			追加概算 R1.8.22			最終精算 R1.12.9		
			入庫時概算金 A	JA独自仮渡金 B	入庫時概算払計 C=A+B	追加概算金 D	JA独自仮渡金返還 E	差引 F=D+E	合計 G=C+F	精算金 H	合計 I=G+H
吟 舞 きたし すく	1等	第1区分	13,500	400	13,900	1,500	-400	1,100	15,000	483	15,483
		第2区分	12,000	400	12,400	3,000	-400	2,600	15,000	483	15,483

3.加工用米

品 種	等 級	入庫時概算払			追加概算		最終精算		うるち最終精算 R2.6.12	
		入庫時概算金 A	JA独自仮渡金 B	入庫時概算払計 C=A+B	追加概算金 D	合計 E=C+D	精算金 F	合計 G=E+F	精算金 F	合計 G=E+F
加工用うるち米	1等	9,500		9,500	300	9,800	588	10,388	67	10,455
加工用もち米	1等	8,000		8,000	2,300	10,300	370	10,670		10,670

4.もち米

品 種	等 級	品 位	入庫時概算払			追加概算 30.12.25			追加概算R1.9.6		追加概算R1.12.20		最終精算 R2.8.31		合計 K+L+M	
			入庫時概算金 A	JA独自仮渡金 B	入庫時概算払計 C=A+B	追加概算金 D	JA独自仮渡金返還 E	差引 F=D+E	合計 G=C+F	追加概算金 H	合計 I=G+H	追加概算金 J	合計 K=J+I	精算金 L		JA独自 販売 上乘せ M
はくちょうもち	1等	仕分無し	11,500	500	12,000	1,000	-500	500	12,500	1,000	13,500	500	14,000	233	53	14,286
風の子もち			11,500	500	12,000	1,000	-500	500	12,500	1,000	13,500	500	14,000	233	53	14,286
きたゆきもち			11,500	500	12,000	1,000	-500	500	12,500	1,000	13,500	500	14,000	233	53	14,286

※なお、特裁米につきまして、30円/俵を加算金としてお支払致しました。

するーらいふ 2章

『種子島の民話 ～ 自然の摂理を論ず…』

早朝の散歩を始めて何ヵ月が経過した。5時半に自宅を出ると最近朝霧が立ちこめ幻想的な風景に出会う。霧の世界と雲の世界の科学的すみ分けは分らない。静寂の中に重厚な深みのある風景を描く。今は秋の盛りへ移ろい稲田の色彩も見事な黄金色へと、刈取り前の賑わいである。玄関前の車庫に今年は雀が2か所も巣作りをした。毎朝の囀りもすでに聞こえなくなったところをみると無事巣立った気配である。石狩川沿いの築堤を歩くと早朝の水の流れの音も心地よく、更に対岸の林に身を隠す鳥たちのさえずりに足を止める。

そういえば対岸は石垣山、石狩川の浸食によって露出した柱状節理の巨岩が剥き出しになって迫ってくる。そこが雲海に包まれれば水墨画の世界だ。サン山の神アイヌ古戦場として近隣の登山者には気になる山らしい。

病魔を一喝して追い払う力を持つ、サン・コロ・カムイの神がいたという謂れがある。一度山頂まで登ったが 幕末の探検家松浦武四郎や間宮林蔵も訪れたとの歴史もある。

また山頂の岩場からの展望は標高525メートルといえ素晴らしかったことを記憶している。その風景を脇目で眺めながら歩くというのは至上の贅沢のように思う時がある。この季節になると築堤の草叢からコオロギなどの虫の音も聞え、童心に戻り虫取りで野原を追いかけた頃をふと思い出す。人の気配を察してセグロセキレイや雀が稲田から勢いよく飛び立って行く。国道はこの時間になると長距離トラックなどが頻繁に行き交うようになり、エンジン音が静寂を破る。そうして私はパークゴルフ場奥の東屋の椅子に腰を下ろし、用意した魔法瓶の茶を飲む。眠っていた全身が蘇り生気が沸き上がるような錯覚を覚える。この一服の後は我が家へ引き返すだけである。

同じコースでは飽きるだろうと毎日帰り道を少しずつ替える。この習慣も空から冷たいものが舞い出したら終わりにしようと思っている。ところで朝の散歩で気付いたのだが、夏の日、築堤や道路に寝そべるように「ミミス」がうごめく様に出会う。それも毎回となってくると謎解きをしたくなる。異常気象が続いた時期の早朝では干からびた「ミミス」の死骸が夥しい。調べていくと種子島にも面白い民話があった。むかしむかし動物たちが神様に食べ物を決めてもらうことになった。

最初にミミスが食べ物をもらったがそれは泥だった。ミミスは「おらぁ家も泥、食うものも泥じゃ、食ってしまった時ああと何を食おうか」と怒鳴ったそうです。すると神様は、「泥を食ってしまった時は6月の土用に道に出て、ひなたぼっこをして曲がって死ねえ」とおっしゃったそうです。不満たらたらのミミスに対して神様は更に、アリの食べ物になれと言ったそうです。それでミミスは旧暦6月の土用になると道端で死んでしまいアリの餌になるのだそうです。モグラやカエルも登場する民話である。これも自然の摂理を子供に論ず地方の民の知恵なのか。6時22～23分には石北線の上り下りのディーゼル車が裏の駅で出会う。

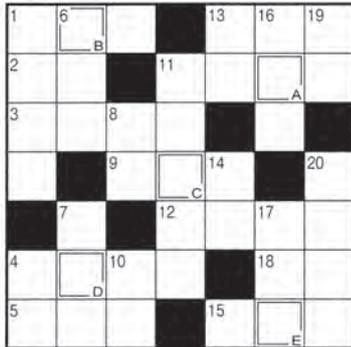
その時間を狙って自転車で学生が疾走する。

こうしてまた今日一日が始まる。朝霧が乾いたら大型のコンバインが活躍する季節でもある。何やら心が躍るのは災いのない穏やかさがそうさせるのだろうか。

9月14日 記す



パズル? 頭の体操



タテのカギ

- 本のこと。電子――
- 釣った魚を入れておく籠
- 今日の――ディッシュはステーキです
- 漢字では秋刀魚と書く青魚
- ここからはた餅が落ちてきたらラッキー?
- 牛の頭に生えています
- この下駄箱は――だから動かさません
- ドリルで開けるもの
- 焼き肉を漬けたりかば焼きに塗ったり
- うわさが広まるときに付きやすい
- 10月10日は目の――デーです
- やぼではありません
- 腰をひねるようにして踊るダンス

ヨコのカギ

- 匂いマツタケ。味――。おいしいきのこです
- 日が暮れてすぐの頃
- 晴れた日にはかどりやすい家事
- ――油を付けて日本船を整えた
- 世界遺産の一つ。――古道
- 千葉県にある市。大きな国際空港があります
- 運動会の競技の一つ
- 配役者のことです
- 徳川家の家紋に使われている植物
- 眠ったまま話します
- ペンチもこれの一つ

先月号の答え

パズル? 頭の体操



解答 A B C D
メイゲツ

第7回定例理事会

令和2年8月31日開催

- 1 ■報告事項
 - 1 組合員の脱退について
8名の脱退について報告した。
 - 2 固定資産の取得について
2件の取得内容について報告した。
 - 3 体制整備主タラシの報告について
JAバンク基本方針に基づく体制整備主タラシの内容について報告した。
 - 4 JA共済インシマンス点検結果について
点検結果の内容について報告した。
 - 5 余裕金の運用状況について
7月末時点の余裕金運用状況について報告した。
 - 6 理事に対する資金貸付の報告について
7月末時点までの理事に対する貸付状況について報告した。
- 2 ■議事
 - 1 出資金の相続並びに譲渡について
3名の譲渡について承認された。
 - 2 出資の減額について
1名の減額について承認された。
 - 3 組合員の資格変更について
1名の資格変更について承認された。
 - 4 組合員の加入報告並びに組合員資格について
2名の譲渡加入が承認された。
 - 5 燃料手当の支給基準について
支給基準について承認された。
 - 6 第2四半期見直し計画について
7月末実績に基づく見直し計画について説明し、承認された。

JAのあゆみ 9月

- 11日 水稻青年教室
- 15日 金融防犯訓練
- 24日 畜産振興会 畜産祭
- 25日 第8回理事会

組合員のうごき

(令和2年8月31日現在)

正組合員戸数	322戸
総組合員数	2,301名
正組合員数	504名
うち団体数	33団体
准組合員数	1,798名
うち団体数	60団体

営業日・営業時間変更のお知らせ

○資材店舗 (本所・支所) ・農機センター
土曜日 休業
期間：11月1日～令和3年2月28日

○ホクレン愛別給油所
平日・土曜日 8:00～18:00
期間：10月1日～令和3年3月31日
日曜・祭日 8:00～17:00
期間：11月1日～令和3年3月31日

○ホクレン上川給油所
平日・土曜日 8:00～18:00
日曜・祭日 8:00～18:00
期間：11月1日～令和3年3月31日

○資材店舗 (本所・支所) ・農機センター
10月31日(土)は棚卸しのため休業させていただきます。

農家の皆様へ

農畜産物の盗難や農家を狙った空き巣、車上荒し、倉庫荒し等にご注意ください！

家、車、倉庫は 確実に施錠を!!

【無施錠中の盗難被害の割合 (R2.8現在)】

	農家等	農家等以外
住宅対象の侵入窃盗	約74%	約44%
車上荒し	約63%	約45%
倉庫荒し	約80%	約54%

お知らせ クミカン口座管理手数料の新設について

当JAでは、クミカンシステムに係る費用についてこれまでJA負担に努めて参りましたが、金融業界を取り巻く低金利政策環境などにより収益低下を招き、JAとしても業務の合理化・人員のスリム化など自助に努めておりますが、諸般の情勢により、このたびクミカン口座管理手数料を新設させて頂く事となりました。組合員の皆様におかれましてはご理解賜りますようお願い致します。 敬 具

分類	項目	内 訳・範囲	金額
口座管理手数料	クミカン及び総合口座Ⅱ型	クミカン口	16,500円
		総合口座Ⅱ型	5,500円

1. 口座管理手数料については10月末基準として11月15日までに徴収致させていただきます。
2. クミカン及び総合口座Ⅱ型について家計費等のキャッシュカード対応など進めていきますのでクミカン窓口までご相談下さい。

大変お世話になりました

徳田 晶大

購買部資材課上川給油係 (9月22日付)



野菜のチーズ焼き

今月のオススメ

材料(2人分)

- シイタケ……………大2個
- ナス……………1本
- ズッキーニ……………1/2本
- ミニトマト……………2個
- カマンベールチーズ……………1/4缶
- パルメザンチーズ……………大さじ1
- オリーブ油……………適宜
- 塩……………少々
- 削り節……………適宜
- しょうゆ……………適宜

作り方

- (1)シイタケは石突きを落とし縦に2つに切る。他の野菜は厚めの輪切りにして、塩少々を振っておく。
- (2)シイタケ以外の野菜にオリーブ油を掛けパルメザンチーズを振る。シイタケにはカマンベールチーズをのせる。
- (3)180度に熱したオーブンで(2)を6~8分焼き上げ、皿に削り節を敷きその上に盛り付ける。シイタケにしょうゆをひと垂らして出来上がり。

アドバイス アルミホイルを敷いたトースターでもOK

未来を拓く協同組合 教えて! 日本農業

未来を拓く協同組合

教えて! 日本農業

監修=JCA(日本協同組合連携機構)

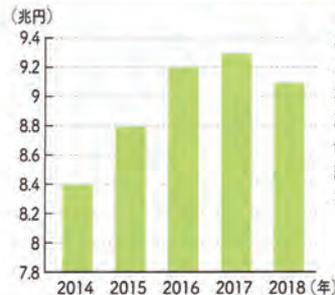


農業総産出額と生産農業所得

農業総産出額と生産農業所得は日本農業の「稼ぎ」を示すもので、実力を表す指標の一つです。農業総産出額は、国内で生産された農産物の売り上げ相当額の総額を指します。農水省によると2018年は9兆558億円で前年に比べ2.4%減少しました。生産農業所得は農業総産出額から生産資材費などを引き、補助金などを加えたもので、農業総産出額減少の影響で2018年は3兆4873億円となり前年を7.3%下回りました。

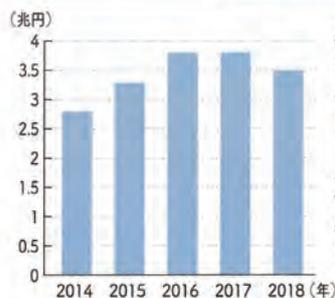
JAグループは自己改革の最重点課題に「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」を挙げ、組織一丸となって取り組んでいます。所得増大に直結する「販売品取扱高の拡大」を共通目標に掲げ、有利販売による販売単価のアップ、需要に応じた生産量の拡大(マーケットイン)などを目指しています。また、JAは地域農業の担い手に向くJA担当者(TAC)を配置するなど出向く体制を整備・充実し、担い手それぞれのニーズに応じたサポートに努めています。

農業総産出額



農業総産出額は2015年以降、米価の上昇などを背景として3年連続で増加してきました。しかし、2018年は野菜や豚肉の価格が低下したことから、総産出額は減少しました。

生産農業所得



農業総産出額が増加傾向で推移したことから、生産農業所得も2015年以降3年連続で増加しました。一方、2018年の生産農業所得は、野菜などの価格低下、原油価格の上昇などの影響で減少しました。

農水省資料より作成

耕そう、大地と地域のみらい。